

NEXT GENERATIONS LAB.

明日をデザイン。

宮城のものづくりの



3Dプリンターによる試作で ものづくりの可能性を拓く

企業の製品開発を支援するため、精密造形に優れた「光造形方式」と、幅広い材料で造形できる「材料押出方式」の産業用3Dプリンターを備えています。企業のニーズに応じ、形やデザインを確認する試作模型をはじめ、製品の機能を確かめる試作品や、生産現場の作業を効率化する治具などを製作しています。3Dプリンターはさまざまな形を少量つくることに向いているので、データを修正しながら繰り返し試作を行い、精度を高める際にも役立っています。また、工業製品を設計する3D-CADや、立体物の形をデータ化する3Dスキャナも活用。デジタル技術を生かし、企業のものづくりを幅広くサポートしています。

※治具／部品の位置や工具の動きを固定・誘導し、正確な加工をサポートする補助器具。



企画・事業推進部 商品開発支援班 篠塚 慶介(しのつか けいすけ)さん

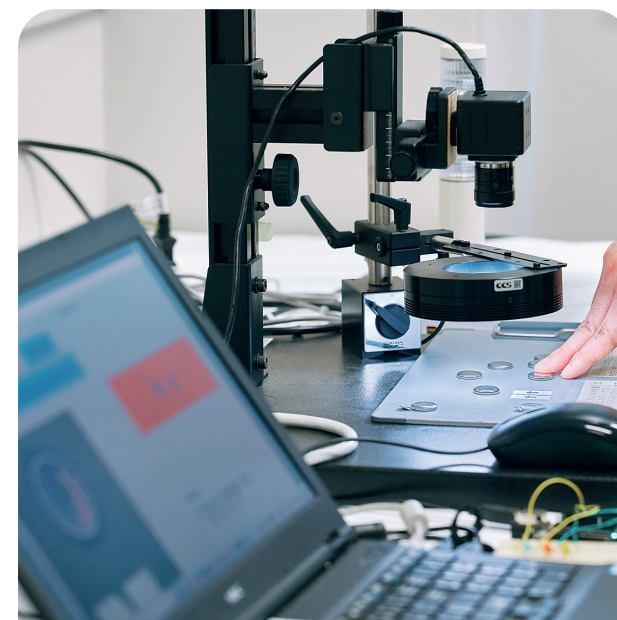


製品や材料の試験・分析など 工業全般の技術相談に対応

地域のものづくり産業の活性化を図るため、県内企業への先導的な研究開発や、質の高い技術支援を提供しています。具体的には、工業全般に関する相談への対応や、製品・材料の試験・分析、専門的な施設や機器を企業が利用するためのサポートなど、各分野のエキスパートたちが技術と知見を総動員し、複合的なアプローチで解決へと導くのが特徴です。企業の方々と情報交換をしながら、ともにレベルアップしていく関係でもあります。また、新しい技術や製品の研究開発のほか、地域企業の人材育成を目的とした研修やセミナーの開催などを通して、地域企業の成長と新たなものづくりを伴走支援しています。



機械電子情報技術部 情報技術開発班 高久 悠杜(たかく ゆうと)さん



AIやIoTの体験を通して 企業への導入を身近に

生産現場でAIやIoTなどのデジタル技術を継続して活用できるように支援しています。具体的には、初めての方も不安なく利用できる「身の丈DXラボ」という部屋を設け、AIやIoT機器のデモを展示し、見学から実証までの支援を行っています。また、実際に機器を操作できる体験会も開催し、AIやIoTの活用方法などの紹介もしています。相談を受けた企業には、効果的な支援メニューのご提案から、IoT機器の貸し出し、企業訪問などの伴走支援を行っています。このほか、大手自動車メーカーが持つAI活用の知識や技術を地域企業に広める事業にも取り組んでおり、現場で活用できる人材の育成に貢献しています。

PROFILE

宮城県産業技術総合センター

宮城県内の産業技術向上や製品開発を支援する総合的技術支援機関。技術相談から試験分析、研究開発、セミナーや施設・機器開放等を通じて、企業の技術改善や実用化を促進し、伴走支援で次代をリードするものづくりに取り組んでいます。

【住所】 宮城県仙台市泉区明通2-2

【WEB】 <https://www.mit.pref.miyagi.jp>



NEXT GENERATIONS LAB.